



羽合小学校 学校通信

平成26年6月16日 NO, 44

ご意見ご感想 最終回

●10日の音読集会で、とても大きな声で上手に発表できていた女子がいて、昨年からの成長が見られ、とてもうれしかったです。

●学習中だけでなく休憩時間の様子も見せていただき、いつもは見られない子ども達の姿が見られてよかったです。

●めあてに「計算のしかたを考えることができる」とありましたが、筆算問題を正確に解くことに重点が置かれているように感じました。あとで我が子にたずねると「筆算のしかたを考えていなかった」と言いました。どのようにして計算するのかを考え、発表し、練り合いができたらいと思いました。学習にはよく集中して取り組んでいたと思います。

◇ありがとうございます。まさに、核心に触れるご指摘だと思います。わたしたちの羽合小学校は「ねらいの行動目標化」に取り組んでいます。「～を考える」といったねらいでは、考えたかどうか明確に掴むことができません。また、集団で学習に取り組むのですから、自分の考えをまとめ、集団のみんなに伝えたり、人の考えに触れて自分の考えを確かめたり、新しい考えに出会うことができるといった**思考の練り合いが学習活動の中心でなければなりません**。ねらい設定のズレが学習活動のズレを生んでしまうといった点をご指摘いただいたと思います。

この場合「計算のしかたを説明できる」といった行動目標を設定し、意見を交換する場面（ペアやグループまたは全体での話し合い場面）で、筆算の計算のしかたについて、自分の考えをまとめたり、意見交換をする中で、新しい考えに触れたり、解き方を確かなものにする活動ができれば「計算のしかたを考えた」事になったのではないのでしょうか。「**ねらいの行動目標化**」と「**思考の練り合いの場面の設定**」の2点が**羽合小学校の学習の重点**です。これからも研鑽に努めて参ります。ありがとうございました。

●3の3の国語をゆっくり見学させてもらいました。マグネット磁石を使って一人ひとりが発表できるよう工夫されていて感心しました。いろいろ工夫してあった。でも、クラスによってちがうのかな？

◇各担任がそれぞれに工夫しながら学習を進めています。授業にどんな工夫がされているか発見しながら各学級を回っていただくのもまた、参観の楽しみだと思います。次回をお楽しみに。

学校公開にたくさんの参観をいただきありがとうございました。わたしたちは、わたしたちの羽合小学校にかかわるすべての人の力を結集して、**わたしたちの羽合小学校を創って参りたい**と思います。今後ともよろしく願います。

【学習集団を仕上げる時期です】

今日は16日、1学期の終業式が7月18日ですから、残すところあと1ヶ月になりました。新しい学年、学級、新しい先生、新しい出会いから2ヶ月を経て、いよいよ学級作りも仕上げに掛かります。残りの1ヶ月はその仕上げ。仕上がった学級で2学期に勝負します。 羽合小 寺谷英則